

2024年 11月9日

晩秋例会山行 塩田平 子檀嶺岳 (こまゆみだけ)

メンバー L森田(記録) 谷内SL 福田 辻 児玉 岩田 伊藤

信州百名山の一峰である子檀嶺岳(1,223m)を目指して、青木村へやってきました。

「信州の鎌倉」と呼ばれる歴史を感じさせる古い寺院が佇む上田市・塩田平に車を走らせます。終日晴れ予報の
はずが朝方の空は雲に覆われており、道中、子檀嶺岳の姿は拝めず。道の駅あおきに駐車し、登山口まで小一時間、山麓の里歩きからスタートしました。

登山口からは村松西洞コースを登り、当郷管社コースを下りる周回コースです。

落ち葉が積もる登山道を登り秋深し。所々にかわいい顔が描かれた石が置いてあり心和みます。

★ 石たち ★



★ 途中で北アルプス ★



★ 山頂にて ★



★ 子檀嶺岳 全容 いいね～ ★



整備された道で最初は登りやすい。が、次第に勾配がキツくなり、仏岩の辺りではかなりの急登。ガスっていて周囲の山が見えずに黙々登山。そんな時、ほのぼの顔した石たちを見つけては元気が出て退屈せずに登れました。樹々の間から常念岳・横通岳・槍ヶ岳が見えた時には皆のテンションが一気に上がります。そして山頂。真っ青な空の下、周囲の山々を一望できました～。

★山頂より 鹿島槍・五竜岳・唐松岳・白馬方面★



★木漏れ日の当郷管社コース★



鹿島槍・五竜岳・唐松岳。浅間山・烏帽子岳。GW に登った太郎山らしき山。雲海の向こうに八ヶ岳も。近くには夫神岳・女神岳。

下山もまた落ち葉が積もるつづら折りを行く。「滑って手を着いた所が栗のイガで痛かった！」というK玉さんの話につい笑ってしまっただけ、あるあるだから気を付けないと。足元注意で下りますよ～。

里へ下りて来ると青空高く、ここで今日初めて子檀嶺岳の全貌を目にすることができました。てっぺんが一文字にスパッと切れた、迫力ある恰好いい山容。この独特な姿は村のシンボルに違いない。



★青木村特産のそば「タチアカネ」★



★ 道祖神 ★



帰りは近くにあるパン屋、温泉、国宝・大法寺の三重塔（写真⑤）へ足を延ばすことに。たまには計画にない寄り道もまた愉しからずや。帰りの車内から何度も子檀嶺岳を振り返ります。そして今回初めての例会山行のリーダーを務めました。計画書を作り、コースや天気を調べるのが勉強になり課題も見えました。皆様、ありがとうございました。

★国宝 大法寺三重塔★



【コースタイム】曇りのち晴

7：00	道の駅あおき	11：00	子檀嶺岳登山者休憩所
7：50	村松西洞登山口	11：20	阿鳥川神社
8：30	仏岩	11：50	道の駅あおき
9：00	子檀嶺岳山頂		
10：10	岳の平		
10：50	当郷管社登山口		